

地球 に優しい 創造企業

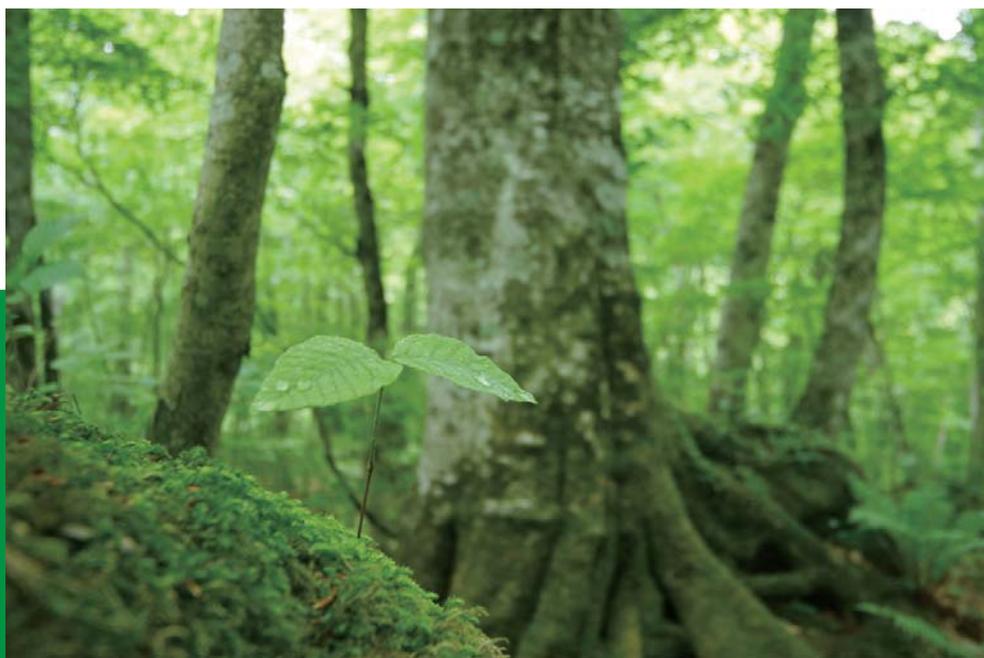


®環境省

エコアクション21

認証番号 0001426

環境経営レポート 2024



株式会社 大伊豆

対象期間：2023年10月1日～2024年9月30日

2024年10月20日発行

目次

ご挨拶	1
1 組織概要	2
2 沿革	3
3 環境経営方針と行動指針	4
4 環境活動の対象範囲と管理体制	5
5 事業紹介	6
6 環境経営目標	10
7 環境経営目標の実績と評価	11
8 2024 年度環境経営計画の評価と活動内容	12
9 環境教育	20
10 健康	21
11 緊急事態への準備と対応	22
12 社会貢献活動	23
13 次年度の環境経営目標と環境経営計画	24
14 環境関連法規等の厳守状況及び評価並び違反訴訟等の有無	25
15 代表者による全体の評価と見直し	26 27

次世代の幸福を考える企業へ

企業も人も
自ら考え 自ら行動する
それが確かな成長に
繋がると信じ人材の育成に力を入れ
地球環境保全への貢献を続けて参ります。



代表取締役

大川 和康

株式会社大伊豆は、2007年からエコアクション21に積極的に取り組んでまいりました。『地球にやさしい創造』のスローガンのもと、一進一退、暗中模索、試行錯誤の連続で環境保全活動に取り組んでまいりました。社員一人ひとりの成長と幸せ、そして豊かな生活の創造を最優先に考えております。

この理念を実現するために、私たちは以下のような取り組みを進めて参ります。

まず、社員が自分のキャリアを明確にし、目標に向かって成長できる環境を整えて参ります。キャリアパスの提供や継続的な研修・教育プログラムを通じて、スキル向上と自己成長を支援いたします。

次に、ワークライフバランスの促進と健康支援に注力し、社員が心身ともに健康で充実した生活を送ることができるよう努めて参ります。柔軟な働き方を実現し、社員一人ひとりのニーズに応えます。

また、時代の変遷に対応するため、デジタル化を推進し、効率的な業務運営を図って参ります。

テクノロジーの進化に迅速に対応し、常に革新を追求する姿勢を持ち続けます。さらに、サステナビリティを意識した企業活動を推進し、環境保護や社会貢献に取り組んでまいります。

そして、真の業務の効率化を追求し、社員がより生産的に働ける環境を提供いたします。業務プロセスの見直しや改善を継続的に行い、効率化を実現するためのツールやシステムを導入して参ります。

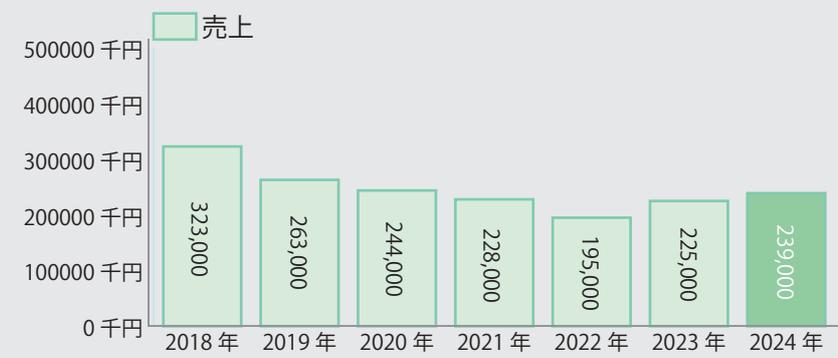
地に脚の着いた、我々にしかできない改善活動を実現し、社員一人ひとりが誇りを持って働けるよう、全力でサポートします。現場からの声を大切に、実践的かつ持続可能な改善を推進してまいります。

これからも、株式会社大伊豆は、社員の成長と幸せ、そして豊かな生活の創造を追求し、時代の変遷に柔軟に対応しながら、真の業務効率化を図りつつ、地に脚の着いた改善活動を実現し、共に成長してまいります。皆さまのご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

『地球にやさしく、未来にやさしい創造』というスローガンを掲げ、三方よしの精神（買い手、売り手、世間）を大切に、一視同仁・利他の心を忘れず今後も地球環境保全への貢献を続けてまいります。

私たち株式会社大伊豆は、現在の利益だけでなく、次世代の幸せを考える企業として邁進してまいります。

1 組織概要

会社名	株式会社 大伊豆																		
代表者名	代表取締役 大川 和康																		
事業所名	本社 神奈川県川崎市宮前区平 3-9-21																		
	厚木事業所 神奈川県厚木市長谷 260-12																		
環境管理責任者	堀江 隆之																		
事務局	松永 千恵子 e-mail : chieko_matsunaga@oizu.co.jp																		
	TEL : 046-247-1655 FAX : 046-247-5320																		
事業内容	梱包業・コントラクトパッケージ・包装資材販売・有機肥料販売 包装資材設計・包装資材加工・ポリ製袋 リコージャパン保守部品倉庫管理																		
事業規模	資本金 1,000 万円																		
	従業員数 28 名 (2024 年 9 月現在)																		
	本社	厚木事業所	合計																
敷地面積	100 m ²	1,735 m ²	1,835 m ²																
床面積	60 m ²	2,129 m ²	2,189 m ²																
業務内容	総務・経理	委託包装・包装資材設計・加工	—																
従業員数	2 名	26 名	28 名																
																			
	 <table><thead><tr><th>年</th><th>売上 (千円)</th></tr></thead><tbody><tr><td>2018 年</td><td>323,000</td></tr><tr><td>2019 年</td><td>263,000</td></tr><tr><td>2020 年</td><td>244,000</td></tr><tr><td>2021 年</td><td>228,000</td></tr><tr><td>2022 年</td><td>195,000</td></tr><tr><td>2023 年</td><td>225,000</td></tr><tr><td>2024 年</td><td>239,000</td></tr></tbody></table>			年	売上 (千円)	2018 年	323,000	2019 年	263,000	2020 年	244,000	2021 年	228,000	2022 年	195,000	2023 年	225,000	2024 年	239,000
年	売上 (千円)																		
2018 年	323,000																		
2019 年	263,000																		
2020 年	244,000																		
2021 年	228,000																		
2022 年	195,000																		
2023 年	225,000																		
2024 年	239,000																		

昭和

- 1971 川崎市高津区にて大伊豆梱包を創業
- 1974 有限会社大伊豆梱包（旧川崎工場）を設立
- 1975 旧川崎工場にて補修部品の委託包装業務開始
- 1977 埼玉工場開業（段ボール製造業務開始）
- 1978 厚木工場開業（アソート業務開始）
- 1980 久地工場開業（緩衝材加工、工業用ベルト在庫管理開始）
- 1981 株式会社大伊豆梱包に改組
- 1983 厚木工場 第1期増築完成
- 1984 厚木工場 第2期増築完成
- 1987 ベルト管理業務撤退のため、久地工場閉鎖
- 1988 段ボール製造業務縮小に伴い埼玉工場閉鎖

平成

- 1990 株式会社大伊豆に改称
- 1992 出前シュレッダーサービス開始
- 2002 ArtiosCAD SYSTEM 導入
- 2003 ナカバヤシ(株)よりエコポリスバン導入
- 2007 3月27日 エコアクション21 認証・登録 0001426
- 2012 ポリエチレン製袋事業開始
- 2013 代表取締役交代 大川 喜代治 就任
- 2015 代表取締役交代 大川 和康 就任
- 2017 カッティングマシーン導入

令和

- 2019 出前シュレッダーサービス終了
- 2021 創業50周年を迎える
- 2020 ポリエチレン製袋事業を厚木事業所に移転し川崎工場閉鎖
- 2022 プラダン加工機器（熱加工・印刷・リベット・切断）導入
- 2023 かわさきSDGsゴールドパートナー認証

～環境経営方針～

我々は、物流包装の品質向上によって多くのお客様の信頼を獲得し、環境にやさしい商品・サービスの提供をもって地球環境保全に貢献する。

1. お客様に感動を与えられる商品・サービスをタイムリーに提供する。
2. 品質・環境面で問題が発生した場合は、迅速に対応し恒久対策によって再発を防止する。
3. 環境関連法規並びに、その他の同意した要求事項を遵守する。
4. 汚染予防・廃棄物削減・省エネルギー・グリーン購入・節水等について継続的に改善を進める。

制定日：2005年10月1日

改訂日：2014年1月6日

株式会社 大伊豆

代表取締役 大川 和康

～行動指針～

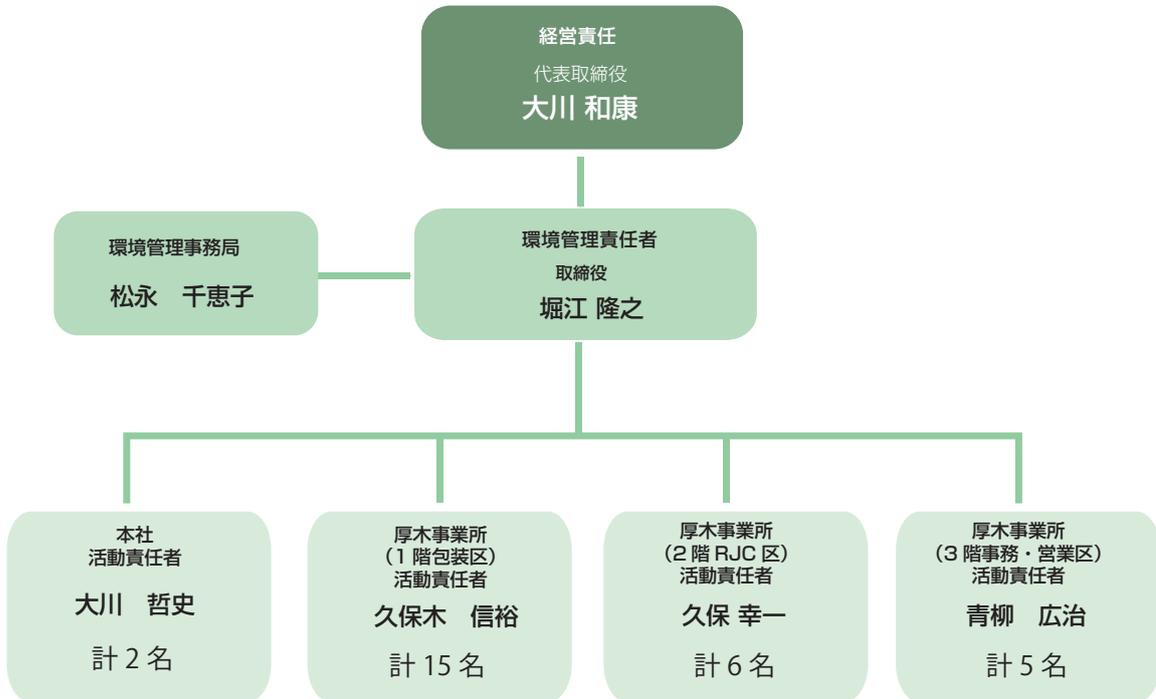
1. エネルギー消費を抑制し、温室効果ガス排出量低減を目指します。
2. 廃棄物の削減と3R(リデュース・リユース・リサイクル)に取り組みます。
3. 限りある水資源を大切に、常に無駄のない利用法を考えます。
4. 化学物質については使用量を把握し、適正管理に努めます。
5. 環境関連法規および社内規定を遵守します。
6. 環境方針を周知し、全従業員の環境意識向上を推進します。
7. 環境に配慮された商品・サービスを率先して導入します。
8. エコドライブを推進します。

4 環境活動の対象範囲と管理体制（職務と役割）

対象範囲：本社・厚木事業所全従業員（28名）が対象

対象活動：全事業活動が対象

対象期間：表紙に記載



職務と役割

代表取締役	環境経営方針の決定 環境管理責任者の任命 環境活動の評価と見直し 経営における課題とチャンスの明確化
環境管理責任者	環境経営方針と行動指針の承認 環境活動の責任者 環境活動の取組の評価 緊急時の指示 代表取締役への報告
環境管理事務局	環境経営目標及び環境経営計画の策定 教育訓練の策定 環境負荷の特定 環境活動レポートの作成 条例、法令の管理 文章、記録の保管 是正、予防措置の検討
各部署長	環境経営方針、行動指針を従業員に周知 環境経営目標、環境経営計画の実施と進捗の把握と事務局への報告 法規制等の遵守
従業員	環境管理責任者と事務局及び部署長（活動責任者）の指示に従い行動

5 事業紹介

コントラクトパッケージ

大手 OA 機器メーカーのパーツ梱包で培った経験と専門知識で小部品からユニット部品まで様々な形状の包装に対応しており商品の組み立て作業や小分け作業また詰め合わせ等のアソート作業も充実しています。

ご希望による商品の保管、合理的な包装資材の手配やお預かりした商品を効率的に流通させる輸送手段の提案もいたします。



ポリ製袋

ポリ製袋は委託包装で使用する種類のみを製造しております。ポリ袋には材質表示とリサイクル表示を印刷しています。製造から廃棄まで安全安心な商品を提供しております。

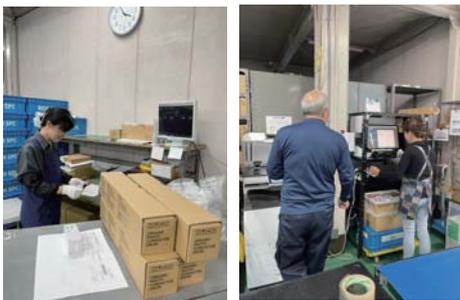


入在庫管理

大手 OA メーカーの部品の入在庫管理を委託しています。倉庫には約 3 万種の部品を格納しており入庫した部品をチェックし棚に保管します。出庫依頼があれば梱包して出荷します。



ミスなく入出庫する為に日々努力しています。また処理速度も重要です。1 点でも多く処理できるよう作業内容を確認し改善策を模索しています。現在業務は 6 名で当たっています。



有機肥料販売



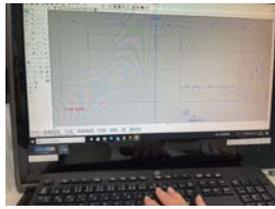
ロイヤルグアノは海鳥の糞や海洋動物が堆積発酵したものを、大自然と悠久の時間が作り上げた 100% 天然有機質りん酸肥料です。ケイ酸や微量元素（ミネラル）を多く含むので倒伏防止・ねばり・食味など品質向上が期待できます。



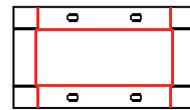
神奈川県農業生産者限定
ぼかし肥料・天然系資材・忌避肥料・培土など土づくり・味づくり資材を販売しています。
23年8月1日付け 農林水産省消費・安全局長より、肥料・土壌改良材・培土中の放射性セシウムの暫定基準値が設定されました。
弊社の取り扱い資材は放射性セシウム等検出されていませんので安心してご使用いただけます。

5 事業紹介

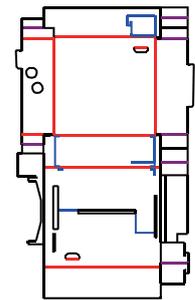
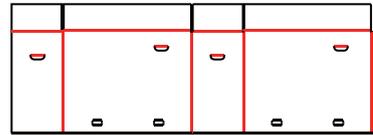
ダンボール箱の製造



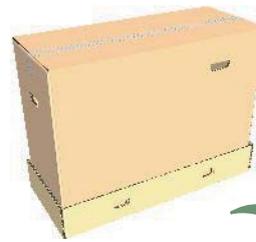
お客様の大切な商品を安全な形で物流出来るよう梱包材を設計いたします。部品の重量や大きさなど考慮し材料や形態を決めて2D図面を作成します。



2D図面作製



3D図面を作成



お客様にわかりやすいよう3D図面を作成し確認して頂きます。



完成品



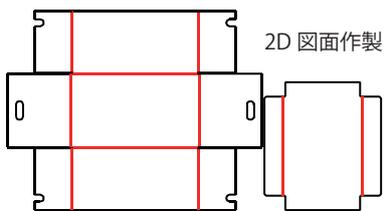
カッティングマシン



カッティングマシンオペレーター

PCからカッティングマシンのオペレーターへデータが送信されオペレーターはダンボールシートをカットします。

プラダン箱の製造



2D図面作製



プラダン熱加工機



面貼り溶着機



完成



3D図面を作成



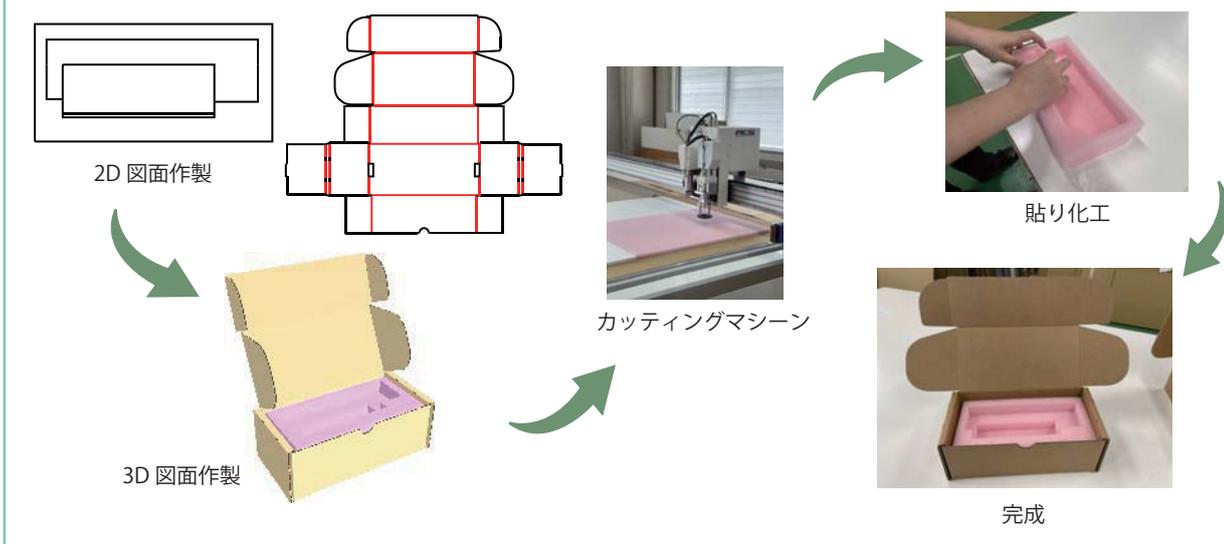
カッティングマシン

5 事業紹介

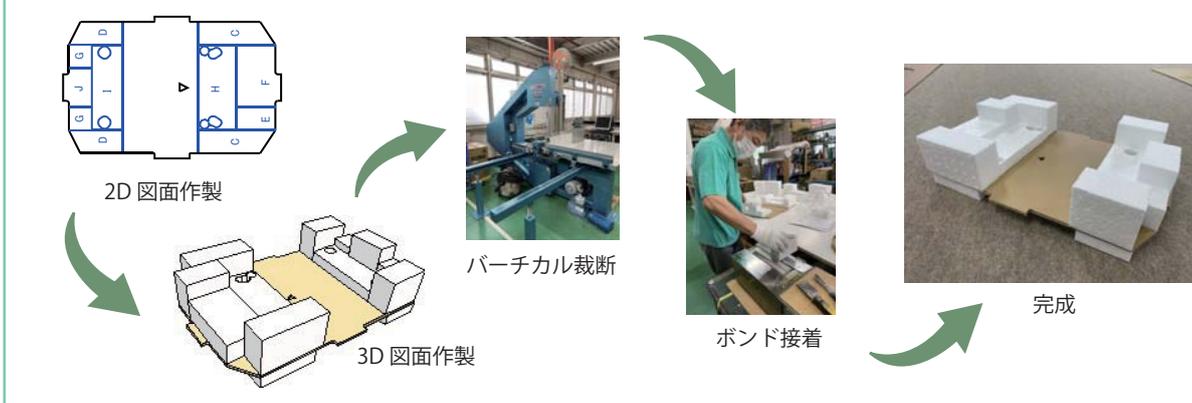
ウレタン発泡緩衝材の製造（インスタパック成形品）



ライトロンボード緩衝材とダンボールケース



発泡スチロールとダンボールの貼り合わせ緩衝材



5 事業紹介

パンフレット・冊子の制作



大伊豆は梱包だけでなくお客様のご要望に幅広く対応いたします。ご紹介いたしますクリエイティブ事業もその一つです。

会報誌、パンフレット、ポスター、冊子、チラシなどのデザインやレイアウトを作成します。また印刷から発送まで受け賜わる事が出来ます。クリエイティブ (create) は想像的な独創的な想像力などの意味を持ちます。今後はクリエイティブ事業の拡大を視野に人材育成も行いつつ挑戦していきます。

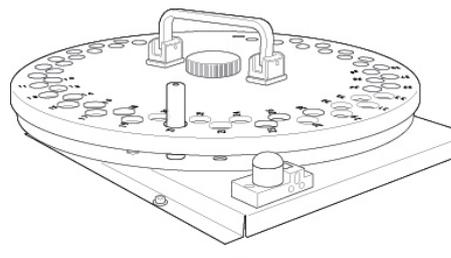


線画の作成

線画とは画面を塗りつぶさないで、線だけで描写した絵。取扱い説明書や手順書など様々な用途に活用できお客様からのご要望も増えています。



実物写真

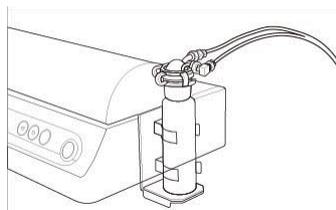


線画

お預かりした写真を元に線画を作成します。線だけで表現する為線の太さを変えて書いていきます。線画にはイラストレーターを使用しています。



実物写真



線画

6 環境経営目標

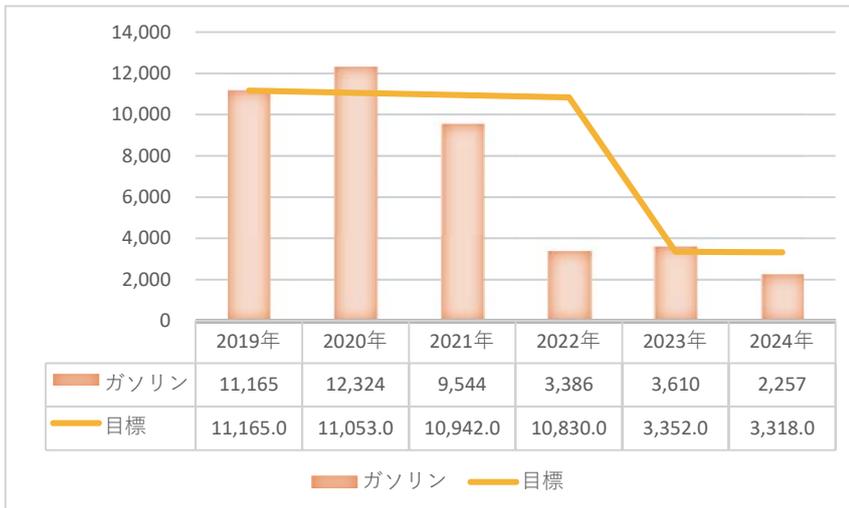
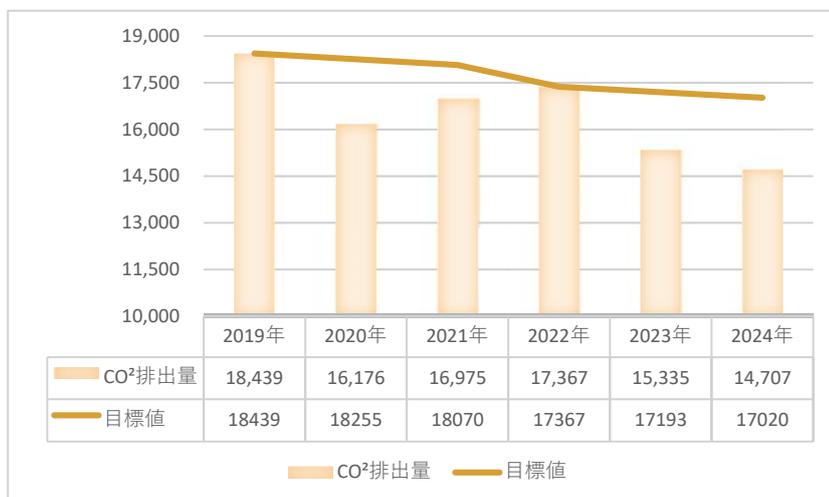
環境負荷削減活動		2022年	2023年	2024年	2025年	
			1年目	2年目	3年目	
項目	単位	基準年	目標値 基準年 -1%	目標値 基準年 -2%	目標値 基準年 -3%	
電気 排出係数 0.441Kg-CO ₂ /KWh	電気使用量	KWh	116,863	115,694	114,526	113,357
	CO ₂ 排出量	Kg-CO ₂	51,537	51,022	50,506	49,991
	原単位	Kg/ 売上	599.3	593.3	587.3	581.3
			—	99%	98%	97%
ガソリン 排出係数 2.32Kg-CO ₂ /ℓ	ガソリン使用量	ℓ	1,460	1445	1431	1416
	CO ₂ 排出量	Kg-CO ₂	3,386	3,352	3,318	3,284
	原単位	ℓ / 売上	7.49	7.42	7.34	7.27
			—	99%	98%	97%
軽油 排出係数 2.58Kg-CO ₂ /ℓ	軽油使用量	ℓ	6,732	6,665	6,597	6,530
	CO ₂ 排出量	Kg-CO ₂	17,367	17,193	17,020	16,846
	原単位	ℓ / 売上	34.5	34.1	33.8	33.5
	基準年度比	%	—	99%	98%	97%
CO ₂ 総排出量合計		Kg-CO ₂	72,290	71,567	70,844	70,121
廃棄物量 (一般可燃物)	排出量	t	1.02	1.01	1.00	0.989
	原単位	t/ 売上	5.23	5.18	5.13	5.07
	基準年度比	%	—	99%	98%	97%
廃棄物量 (産業廃棄物)	排出量	t	2.55	2.52	2.50	2.474
	原単位	t/ 売上	13.1	12.9	12.8	12.7
	基準年度比	%	—	99%	98%	97%
水使用量	使用量	m ³	255	252.5	249.9	247.4
	原単位	m ³ / 売上	1.31	1.29	1.28	1.27
	基準年度比	%	—	99%	98%	97%
化学物質 使用量	使用量	Kg	1,125	適正管理	適正管理	適正管理
	原単位	Kg/ 売上	5.77			
	基準年度比	%	—			
コピー用紙 使用量	使用量	枚	76,648	75,882	75,115	74,349
	原単位	枚 / 売上	393.1	389.2	385.2	381.3
	基準年度比	%	—	99%	98%	97%
ダンボール 処理量	処理量	Kg	20,560	20,354	20,149	19,943
	原単位	Kg/ 売上	105.4	104.3	103.3	102.2
	基準年度比	%	—	99%	98%	97%

7 環境経営目標の実績と評価

環境負荷削減活動		2022年		2024年				
項目	単位	基準年	目標値 基準年-2%	実績値	増減	評価	コメント	
電気	電気使用量	KWh	116,863	114,525	112,237	 2.0% 減		今年の夏は猛暑続きでエアコン設定温度を低く使用する事となった。目標値よりは減少したが昨年度は101,991KWhだった為10,246KWh程多かった。地球温暖化の影響もあり猛暑や大雨の為に洪水、土砂災害など大変な1年だった。電気量削減の為に作業場所を集約し小スペースで作業するなどアイデアを出している。
	CO ² 排出量	Kg-CO ²	51,537	50,506	49,497			
	原単位	Kg/売上	599.3	587.3	469.6			
	基準年度比	%	—	98%	96%			
ガソリン	ガソリン使用量	ℓ	1,460	1,430	973	 31.9% 減		ガソリンは目標値より減少した。昨年度が1,556だったので大幅な減少だ。要因は配達の日指定と外注業者による納品が増えた事だと思う。コロナ禍から営業スタイルも変わってきてメールやインターネットを活用したスタイルが増えている。ガソリン価格の高騰も続いているのでよい。
	CO ² 排出量	Kg-CO ²	3,386	3,318	2,257			
	原単位	ℓ/売上	7.49	7.34	4.07			
	基準年度比	%	—	98%	67%			
軽油	軽油使用量	ℓ	6,731	6,596	5,700	 13.6% 減		軽油も目標値より減少しているが昨年が5,943ℓだった為昨年よりは増加した。猛暑であった為物流倉庫での待機中アイドリングストップを行わない事が多かったようだ。熱中症等の心配もある為243ℓ程の増量で体調等悪化するドライバーも出なかった事に安堵した。
	CO ² 排出量	Kg-CO ²	17,367	17,020	14,707			
	原単位	ℓ/売上	34.5	33.8	23.8			
	基準年度比	%	—	98%	85%			
CO ² 総排出量		Kg-CO ₂	72,290	70,844	66,460			
廃棄物量 (一般可燃物)	排出量	t	1.02	1.00	0.93	 7.0% 減		可燃ごみは本年度も減少したが昨年0.78tだったので少し増加した。従業員が出したゴミは持帰っている為安定している。処理費の検討をしたい。
	原単位	t/売上	5.23	5.13	3.89			
	基準年度比	%	—	98%	91%			
廃棄物量 (産業廃棄物)	排出量	t	2.55	2.50	4.19	 67.6% 増		インスタパック成形品の受注が多かった。ポリ製袋の端材も産廃となった為目標値を大幅に増加した。次回目標を検討したい。
	原単位	t/売上	13.1	12.8	17.5			
	基準年度比	%	—	98%	164%			
水使用量	使用量	m ³	255	249.9	210	 16.0% 減		2022年にトイレを改装して水の大幅な削減が出来た。基準年の年だった為目標値が高いままで目標よりは減少しているが昨年度より増加した。
	原単位	m ³ /売上	13.1	12.8	0.88			
	基準年度比	%	—	98%	82%			
化学物質 使用量	使用量	Kg	1,125	適正管理	2,250	 適正管理		引続き的確な管理の元化学物質を使用した。昨年度の使用量3,250Kgに対し今年度は2,250Kg受注量により増減する為適正管理とする。
	原単位	Kg/売上	5.77	5.65	9.41			
	基準年度比	%	—	98%	200%			
コピー用紙 使用量	使用量	枚	76,648	75,115	75,180	 0.08% 増		コピー使用は一般事務の他に印刷受注もあり注文が増える和使用量も増える。クリエイティブ事業も少しずつではあるが増えている為の増量かも。
	原単位	枚/売上	393.1	385.2	314.6			
	基準年度比	%	—	98%	98%			
ダンボール 処理量	処理量	Kg	20,560	20,149	15,560	 22.8% 減		委託包装業務も年々減ってきている事と部品の搬入に通い箱を利用する会社が増えてきていて使い捨てダンボールの需要が減っているようだ。
	原単位	Kg/売上	105.4	103.3	65.1			
	基準年度比	%	—	98%	76%			

※電気、ガソリン、軽油の二酸化炭素排出係数はP10環境経営目標に記載

※原単位の分母(売上):千円

二酸化炭素排出量【電気】Kg-CO²二酸化炭素排出量【ガソリン】Kg-CO²二酸化炭素排出量【軽油】Kg-CO²



電力使用量の削減

活動計画の内容	評価	コメント	活動担当
エアコンの設定温度と室温の管理	△	室温 28℃での作業が困難だった	部署別
ウォームビズ・クールビズの推奨	◎	ポスターを作成し館内に掲示	事務局
電力使用量の把握と確認	◎	毎月の使用料を確認し目標値と照し合せた	久保木
トイレの便座の蓋を閉める	△	たまに開いているのを見かける	部署別

◎ 達成出来た △ 一部達成出来た × 達成出来なかった



電気使用量の把握と確認

リコピークアラートメールサービスより通知設定値を超過するとお知らせメールが届きます。このサービスはリコー日本の電力を契約購入している顧客に対し行っているサービスで使用量の履歴照会や月/日/時間ごとの使用量の確認なども出来るサービスです。

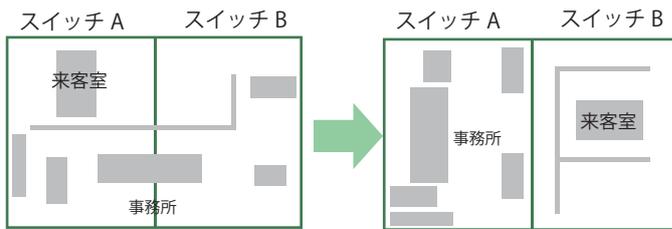
体の中からポカポカ



体の中から暖めよう！昨年からはじめた活動で今年は鏡開きにお汁粉を昼食にお味噌汁を提供しました。体がポカポカして従業員に大変好評で食材も全部頂きました。来年も引き続き活動していきたいです。

営業・事務スペースの配置変更

3F 事務所の蛍光灯スイッチは 2ヶ所で今まで全面点灯していました。1ヶ所の点灯下に集約し電気使用量を半分にするプロジェクトです。通常点灯する事務所をスイッチ A に集約し普段は不要な来客室をスイッチ B に移動しました。(2024 年 9 月 26 日～ 27 日実施)



ウォームビズとクールビズの実施



2023 年 10 月よりウォームビズ。2024 年 5 月よりクールビズを実施しポスター掲示しました。また吸汗性、速乾性に優れたユニフォームを新調しました。猛暑でしたので少しでも涼しく業務に当携われるよう購入しました。

また吸汗性、速乾性に優れたユニフォームを新調しました。猛暑でしたので少しでも涼しく業務に当携われるよう購入しました。



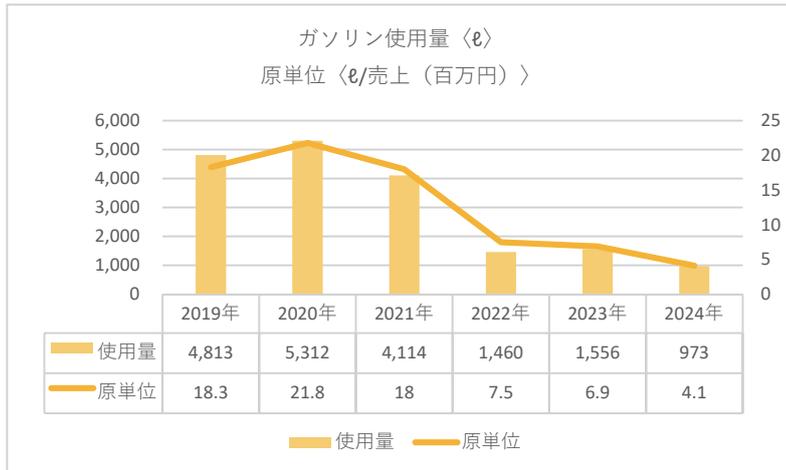
8 2024年度環境経営計画の評価と活動（ガソリン・軽油）



ガソリン・軽油使用量の削減

活動計画の内容	評価	コメント	活動担当
運搬方法・運搬時間の改善	◎	ドライバーに指示し徹底した	運転管理者
車両の整備	◎	ドライバーに指示し徹底した	運転管理者
ガソリン使用状況と燃費計算	△	使用料は確認したが燃費計算が出来ていない	久保
納品日の集約で他社便を利用（営業車の返却）	◎	週1回の配達にしトラック（他社便）で納品	篠田

◎ 達出来た △一部達成出来た × 達成出来なかった



ガソリン使用車



営業用社用車

配達用社用車



軽油使用車



出荷用トラック

社用車の削減

リース期間満了となった営業車（ハイエース）を返却しました。本社で使用していた軽自動車を営業車とし配達で物量が多い時はトラック便を使用する事にしました。

配達は週1回（木曜日）のみとしお客様にも納期日のご協力を頂いております。毎週1回の納品日も定着してきたので営業職はデスクワーク（設計・見積・製造）などに時間を費やすことができ残業も大幅に削減できています。もちろんガソリンの削減にもなっております。

車両の整備点検

車両の整備点検は半年に1度おこなっています。オイル交換や部品の不備など業者をお願いしています。また運転手にはタイヤの空気圧を確認して頂いています。

今年も特に異常は認められませんでした。

8 2024年度環境経営計画の評価と活動（廃棄物）



廃棄物の削減

活動計画の内容	評価	コメント	活動担当
分別管理	◎	定着した活動となっている	高井
ゴミの削減	◎	個人のゴミは家に持って帰ってもらう	松永
出荷用梱包材のリユース・リサイクル	◎	端材や廃棄物を使用した梱包を行っている	小島
リサイクルを考慮した製品開発	◎	製品開発ではリサイクルを前提で企画	青柳
端材を使った商品開発	×	端材での商品開発は進んでいない	篠田

◎ 達出来た △ 一部達成出来た × 達成出来なかった



ゴミの分別



返却ゴミ



廃棄箱 (出荷に使用)

ゴミの分別と管理処理

ゴミの分別は紙、プラスチック、ポリ、プチプチなど分別しています。また委託包装で出た包装材は社内ゴミとは別にし分別してお客様へ返却します。

ダンボール等の紙類は無償引取業者、有償引取業者へ委託しております。弊社で排出する産業廃棄物はインスタパック成形で出たフィルム等のプラスチックゴミです。

今期はインスタパック成形の受注が為増加し廃棄物も増量してしまいました。

マニフェスト管理

マニフェスト管理表で管理し毎年6月頃「産業廃棄物管理票 公布等状況報告書」を提出します。



水使用量・排水量の削減

活動計画の内容	評価	コメント	活動担当
トイレの節水（エコボタン利用）	◎	エコボタン利用の呼びかけ	松永
洗車時の節水	◎	バケツを利用し仕上げだけホースを使う	運転管理者

◎ 達成出来た △ 一部達成出来た × 達成出来なかった



水の使用は洗面所、休憩室、トイレ、洗車のみです。
工場の業務内で使用する事はありません。

トイレ手洗の節水



洗面所



トイレ

2022年にトイレと洗面所の改装工事をして水使用量が格段に少なくなりました。
トイレの洗浄もエコボタン付きのタイプで従業員はエコボタンを使用しています。
トイレ洗面所への掲示は外観が悪い為禁止しています。
節水のご願いは今後もメールや口頭にて発進していきます。

洗車

洗車はトラック2台のみ行っています。
洗車頻度は1ヶ月3回～4回です。
バケツでの洗車をを行い仕上げのみホースを使います。



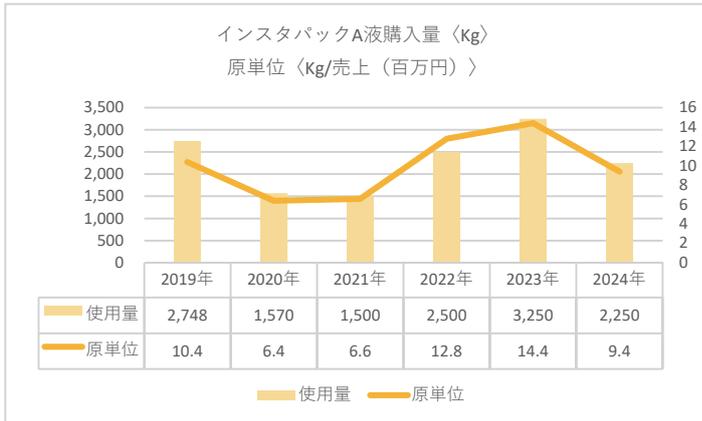
洗車はドライバーが担当しています。
この時タイヤの整備確認も行います。



化学物質使用量と適正な管理

活動計画の内容	評価	コメント	活動担当
メチレンビス（インスタパック A 液含有）管理	◎	極力在庫は持たないで適正な管理をした	畑
ドラム缶転倒時対応訓練	◎	毎年 1 回の転倒訓練を行った	畑
インスタパック B 液の温度管理	×	温度調整ベルト故障で高温になってしまった	畑

◎ 達出来た △一部達成出来た × 達成出来なかった



インスタパックは A 液と B 液を合わせた事で化学反応を起こし発泡体ができあがります。緩衝材として大変優れており廃棄も燃えないゴミとして廃棄でし「安定型産業廃棄物」に分類されていて環境に悪影響を与えない埋めたて材料として使用できます。

ドラム缶転倒時対応訓練（2024 年 5 月 24 日実施）

毎年 1 回行っている「ドラム缶転倒時の対応訓練」は 5/24 に行いました。

インスタパック成形品製作には化学物質を使用します。

インスタパック A 液には第一種化学物質の「ジフェニールメタンジイソシアネート」が含まれています。

取扱いについては最新の注意を払いドラム缶が転倒した時の緊急事態に備えた訓練を実施しています。

ドラム缶の前に「非常用油液吸収マット」をひき流れ出た液を吸収して広がらないよう処理します。



インスタパック B 液の温度管理

インスタパック B 液は温度の管理が必要で急ると発泡状態に影響を与えます。

温度管理は温度調整ベルトで行っていますがベルトの故障で高温になってしまい廃棄しなくてはいけなくなりました。

廃棄は専門業者へ見積りを依頼し検討中です。



ベルトの故障は目視にて行い異変があった場合は速やかに電源を落としメーカーへ連絡して対応するよう作業者内で決定しました。

PRTR 届出（2024 年 4 月 8 日届済）

本年度も第一種指定化学物質の使用量が 1 トンを超えた為「PRTR 制度」の対象となり届出し受理されました。

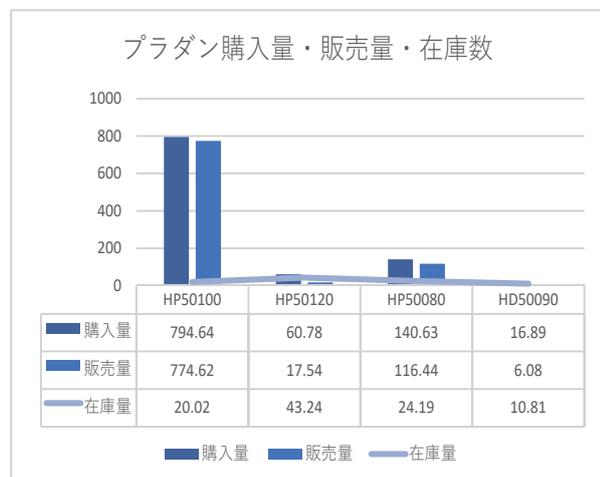
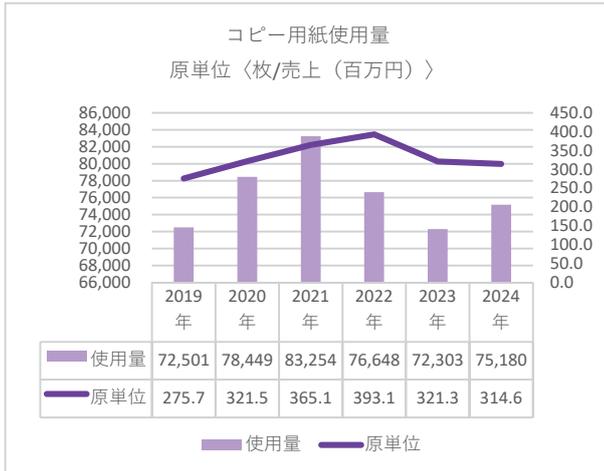
使用した第一種指定化学物質はインスタパック A 液に 45% 含まれる「メチレンビス (4,1- フェニレン)= ジイソシアネート」で発泡体成型に使用しています。



資源の管理

活動計画の内容	評価	コメント	活動担当
ダンボール製品のラインナップ集約	◎	在庫を極力減らしラインナップも整理した	篠田
電子メディアによるペーパーレス化	△	メールでの受注手配をお願いしている	全部署
コピー1枚ベスト運動	×	両面印刷の活用がされていない	全部署

◎ 達成出来た △一部達成出来た × 達成出来なかった





その他の環境経営に関わる活動

活動計画の内容	評価	コメント	活動担当
新規顧客の開拓	△	お客様からのご紹介等で新規開拓中	久保
HP での事業内容や販売商品の紹介	◎	新しく HP を作成しました	大川
広告・印刷等クリエイティブ事業の強化	△	新入社員に線画指導し強化中	青柳
新規事業の企画	△	新規導入器機を見て頂き提案した	久保
製品の小型化	△	少しずつ小型化の提案をさせて頂いている	篠田

◎ 達出来た △ 一部達成出来た × 達成出来なかった

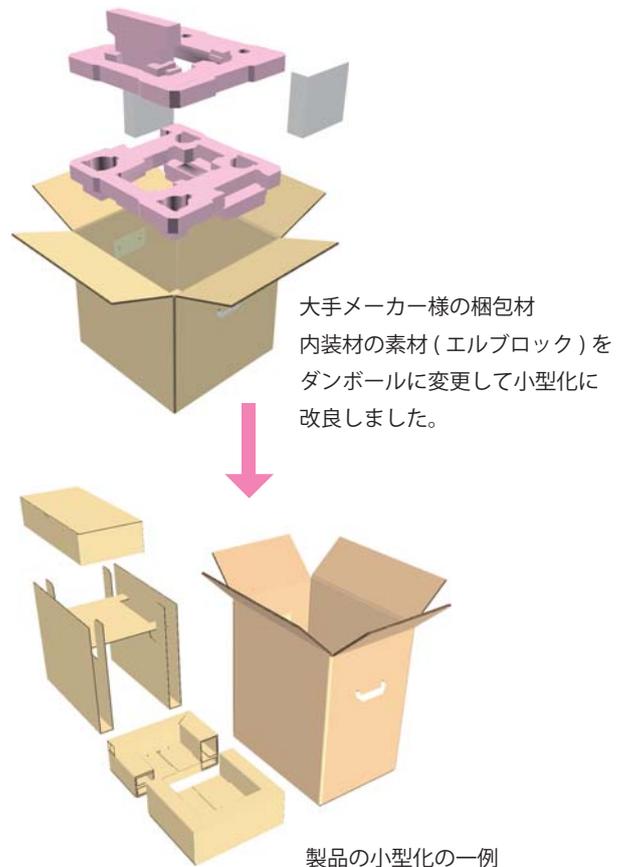
HP での事業内容や販売商品の紹介

2024 年 1 月ホームページをリニューアルしました。映像や写真で主要商品からオリジナル商品まで紹介しました。今後はホームページを活用してお問合せ、注文依頼、販売まで対応できるよう対策していきます。また新事業の配信も進めて行きます。



製品の小型化

環境に優しい素材で出来るだけ小さく設計するよう提案させて頂いております。梱包材を小さくすることで材料も少なくなり価格も低価格になり使用済みとなった梱包材の廃棄も少なくなります。しかし製品の梱包は緩衝性が高くないと製品が破損してしまいます。小さくしても製品の搬送に破損がおきかないような工夫が必要です。設計担当者は今まで以上に材料や設計に苦労しています。



新規事業をスタートさせて

昨年からスタートした新規事業（プラダン梱包材）注文数も徐々に増えてきてお客様にご満足頂いております。プラダン梱包箱は仕上がりが美しく断面処理加工も可能になった事で食品の梱包箱などの衛生面に特化した製品のご注文も頂いております。



9 環境教育

教育資料の配布と掲示

実施日	教育内容
2023年10月2日実施	パレスチナとイスラエル①
2023年11月1日実施	パレスチナとイスラエル②
2023年12月1日実施	個人で出来る10の行動
2024年1月4日実施	家庭の災害備蓄品リスト（パート1）
2024年2月1日実施	家庭の災害備蓄品リスト（パート2）
2024年3月1日実施	家庭の災害備蓄品リスト（パート3）
2024年4月1日実施	いまさら聞けないSDGs 4つのポイント
2024年5月1日実施	SDGs 具体的にはどんな目標？
2024年6月3日実施	2024年SDGs達成ランキング
2024年7月1日実施	SDGsと防災（パート1）
2024年8月1日実施	SDGsと防災（パート2）
2024年9月2日実施	SDGsと防災（パート3）

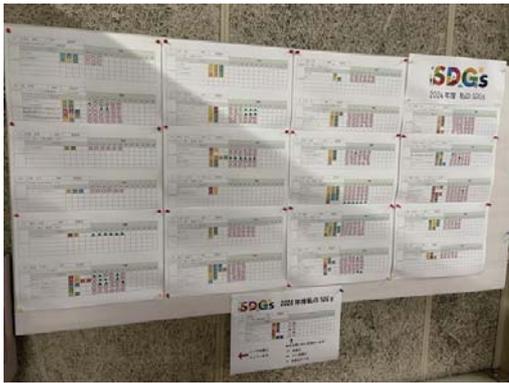


毎月1回の環境経営資料の作成も今年は10年目となりました。今年から教育資料の作成の担当者が変わり以前にも取り上げた内容を新しい視点で紹介しています。



環境教育資料は2F 食堂前に掲示しています。

私のSDGs（個人活動目標）



SDGsは人類がこの地球で暮らし続けていくための2030年までに達成すべき17の目標です。

私たち一人一人が目標に達成できるよう考え行動していくことが大切です。



今年はSDGs個人活動目標を掲げました。

そして毎月評価をしていただきました。個人目標は様々で家庭でも出来る活動が多かったです。

- ①エコバックを持ち歩く
- ②花を植える
- ③ペットボトルキャップを集める
- ④飲み物は水筒に入れる
- ⑤社会情勢を知る
- ⑥徒歩通勤、自転車通勤に変える
- ⑦自治会の行事に参加する
- ⑧作業スピードを上げる
- ⑨電気の使用を控える
- ⑩公共機関を利用するetc



評価は毎月行い○達成できた△あまりできなかった×全くできなかったシールを貼って頂きました。

SDGs 目標 3：「すべての人に健康と福祉を」があります。従業員の健康管理にも力を入れ毎日健康に業務が出来るよう取組んでおります。



健康管理

健康健康管理は心身の健康を維持し、健やかな生活を送るために欠かせないものです。

とくに睡眠や食事、運動などの生活習慣は健康と大きな関わりがあります。

例えば睡眠不足の状態が長時間続くと注意力が下がり、家事や仕事の効率が低下しかねません。

また健康管理をおろそかにしていると三大疾病のリスクが高まり、健康寿命が短くなる可能性があります。

質の高い睡眠や定期的な運動、バランスの良い食事により、しっかりと健康管理を行うことが大切です。

健康管理で大切なポイント

<p>睡眠の質を高める</p>	<p>定期的な運動をする</p>	
<p>バランスの良い食事をとる</p>	<p>健康診断や人間ドックを受信する</p>	

健康診断

健康診断は毎年 1 回行っています。

今年は 11/25 と 12/9 の 2 日間で行いました。

生活習慣予防の目安になり病気の早期発見にもなっております。

生活習慣予防検診の件
～東名厚木メディカルサテライトクリニック～

第1班：2023年11月25日(土)
7:45～仁田座
9:00～篠田・高城・久保・永野
呂・西嶋
9:30～高井・小島・松永

第2班：2023年12月9日(土)
9:00～堀江・久保木・岡田・横山

※上記日程で都合の悪い方は指名までご連絡下さい。

【検査項目】

- ①身長・体重・胸囲
- ②採血
- ③視力
- ④聴力
- ⑤心電図
- ⑥レントゲン(肺)
- ⑦バリウム(胃)
- ⑧診察

朝のラジオ体操

毎朝 8 時 25 分からラジオ体操を行っています。ラジオ体操には、腕や膝、股関節を大きく動かす動きが多数取り入れられており、関節の可動域を広げるのに効果的です。

体全体が動かしやすくなるので、座ったり立ったりの動作や、腕を上げる動作、階段の上り下りが楽になるなど、日常生活での動きがスムーズになる効果が期待できます。

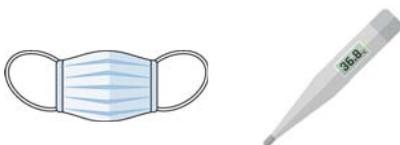


出社時の検温

コロナウイルス対策として毎朝出社時に検温をしていました。

昨年 5 月 8 日からコロナウイルスが第 5 類に分類された為、朝の検温は中止しました。

マスクの着用も個人の意思に任せています。



薬箱の確認

薬箱には風邪薬、頭痛薬、胃薬、絆創膏、シップ、血圧計を用意しています。半月に 1 回薬の補充をおこなっています。パルスオキシメーターの購入を検討しています。



防災訓練（火災報知器の操作と消火栓の使い方）

2024年7月16日（火）午前9時～9時30分 研修者（久保木・永野・岡田・久保・松永）5名

今回の防災訓練は火災報知器の操作と消火栓の使い方を相日防災（弊社消防設備管理会社）に来社頂き初期消火班2名及び女性社員エコアクション21事務局2名にて確認しました。前回は2014年に研修を受けましたので10年たち初期消火班も忘れていた所があり復習の意味を兼ねて再度お願いしました。



防災訓練のお知らせ

株式会社 大伊豆

日時
7/16（火）9：00～9：30

指導
相日防災株式会社様

参加
岡田・久保・久保木・永野・松永

内容
火災報知器、消火栓の取扱い方法
※当日は非常ベルが鳴る可能性があります。

訓練当日はまず火災報知器の説明からお願いしました。

火災報知器は自動でベルが鳴り出荷場所の特定ができます。初期消火班は火元を確認し現場に向い消化します。

基本的にベルは鳴らしたままで避難誘導も行います。

火災報知器の操作マニュアルがあるので頂いて社内で共有できるようにします。

来年度以降の訓練の内容等をご相談した所年1~2回の講習については年間の点検費用に含まれており是非訓練を続けて頂きたいとの回答を頂きました。

基本的な事ですが消化器の設置場所の確認や火災発生現場によって異なる避難経路の確認また実際に消火栓からの放水訓練、119番通報訓練など色々な訓練内容をご教授いただきました。計画をたて毎年実施していくことを再確認しました。



防災機器の点検（火災報知器・非常ベル・消火器点検）



相日防災株式会社による点検

2024年2月16日（金）午前9時～

2024年8月9日（金）午後9時～

相日防災による消防設備点検を実施しました。

火災報知器と非常ベルについては特に異常はありませんでした。消火器の使用期間が過ぎていましたので新しい物へ交換するよう指示がありました。

消火器の交換については環境管理責任者が対応します。

この総合点検は毎年1回、消防設備点検は2回に行っています。

12 社会貢献活動

身障者の絵画展支援（グループ完）



グループ完は身障者がオリジナル作品を発表し社会の一員として文化的福祉的な役割を果たそうとする集まりで世界身体障がい者芸術家協会などからの助成金や寄付、会費によって運営され多くのボランティアや協力者、団体により毎年絵画展が開催されています。

絵画展が始まって40年。多くの作品を発表してこられました。

弊社は2014年より絵画展開催のポスターの掲示や絵画展搬出入、昨年はプロフィールの作成やDM印刷などを担当させて頂きました。長きにわたり活動されてこられたグループ完ですが今年で幕を閉じる事になりました。会員の減少、作品数の減少、介護のための施設入所など様々な理由で思うように描く事が出来なくなった事がその理由です。何とか続けて頂きたいと願ったのですがとても残念です。今年はお別れ会（グループ完と仲間たちの集い）を計画し、その準備にあたりました。最後に素敵な思い出を残し楽しいひと時を過ごせ会員の方々も喜んでいました。



5/25 会場内の様子



会員の皆さん



2023年9月開催の絵画展の様子



席次表作成



2024年5月25日（土）開催
グループ完と仲間たちのつどい

ペットボトルキャップ回収

本年度より大伊豆おペットボトルキャップの回収を始めました。SDGsの個人目標を出して頂いたところ、子供さんやお孫さんの学校でペットボトルキャップの回収をされていて届けていると伺い大伊豆でも集めて学校へお届けしようという事になりました。回収ボックスはプラダンの端材で作製しました。回収ボックスの設置はペットボトル用ゴミ箱の側にしました。皆さん必ず分別していただき少しづつ溜まり始めました。集めた収益は世界中の子供たちのワクチンやポリオ代になります。またキャップはリサイクルされ新たな物へと姿を変えます。



大伊豆オリジナルマーク



13 次年度の環境経営目標と環境経営計画

計画 2025 年度

2025 年度環境経営計画内容	責任者（担当部署）
1. 私の SDGs（個人目標とその評価）	松永 千恵子（全部署）
2. ウォームビズの実施（2024 年 11 月～2025 年 3 月）ポスターの制作（10 月中）	三浦 江里（全部署）
3. エコ検定受講者募集	松永 千恵子（全社員）
4. 社会貢献活動	久保 幸一（全部署）
5. クールビズの実施（2025 年 5 月～2025 年 9 月）ポスターの制作（4 月中）	三浦 江里（全部署）
6. エアコンの温度管理	久保木 信裕（全部署）
7. 電気・ガソリン・水使用量の削減	久保 幸一（全部署）
8. コピー 1 枚ベスト運動	松永 千恵子（全社員）
9. 廃材を利用した製品開発	篠田 真美（営業部）
10. 緊急事態の為の訓練（ドラム缶転倒訓練）	畑 育美（業務部）
11. ホームページの活用（商品の紹介）	大川 哲史（本社）
12. 広告・印刷等クリエイティブ事業の強化	青柳 広治（営業部）
13. 防災訓練（2025 年 7 月実施予定）	久保 幸一（全部署）
14. 環境教育（毎月 1 回の資料掲示）	久保 幸一（全部署）
15. 新規事業の拡大（プラダン加工）	青柳 広治（営業部）
16. 包装作業のスピードアップ	高井 利幸（業務部）
17. 製品の小型化	篠田 真美（営業部）
18. リサイクルを前提にした商品の開発	篠田 真美（営業部）
19. 化学物質の管理（PRTR 届・化学物質管理目標報告書）2025 年 4 月～6 月	松永 千恵子（全部署）
20. マニフェストの管理（産業廃棄物管理票交付等状況報告書提出）2025 年 4 月～6 月	松永 千恵子（全部署）

14 環境関連法規等の厳守状況及び評価ならびに違反訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制

適用される法規制 【規制事項】	規制区分	規制の対象	見直し 実施日	申請先及確認先	確認者
廃棄物処理法 【委託基準の遵守】	法令	産業廃棄物（廃プラスチック等） 一般廃棄物（ダンボール等）	2024年 4/30	環境省 HP で確認	営業部 松永
廃棄物処理法 【保管基準の遵守】	法令	産業廃棄物（廃プラスチック等） 一般廃棄物（ダンボール等）	2024年 4/30	環境省 HP で確認	営業部 松永
廃棄物処理法 【マニフェストの管理】	法令	産業廃棄物（廃プラスチック等）	2024年 4/8 提出	神奈川県知事	営業部 松永
大気汚染防止法 【自動車排気ガス規制法】	法令	運送用トラック（排気ガス）	2023年 10/3	車検証で確認	業務部 吉田
フロン排出抑制法 【器機の点検実施・点検履歴の保存】	法令	パッケージエアコン	2024年 4/8	環境省 HP で確認	営業部 青柳
消防法 【消防法指定可燃物の届出】	法令	発泡材・ダンボール・紙類	2024年 4/8	規制対商品の取扱い 小量につき規制対象外	業務部 堀江
厚木市火災予防条例 【液状の危険物流出防止】	条例	インスタパック A 液	2024年 4/8	厚木消防署にて確認	業務部 堀江
化管法 PRTR 【第一種指定化学物質の排出量及移動の届出】	法令	4,4'-メチレンジフェニール イソシアネート インスタパック A 液（45%含有）	2024年 4/8	経済産業大臣 （神奈川県知事へ報告）	営業部 松永
化学物質管理目標作成・達成状況報告 【神奈川県生活環境の保全等に関する条例】	法令	4,4'-メチレンジフェニール イソシアネート インスタパック A 液（45%含有）	2024年 4/8	神奈川県知事へ報告	営業部 松永
リコー CMS 【化学物質環境マネジメントシステム】	その他	リコーグループ指定 含有禁止物質管理	2024年 2/16	リコーサービスパーツ センター様により審査	営業部 松永
化学物質規制 【EU RoHS2 指令・REACH 指令・PFAS・ POP s 条約・TSCA・フランス循環経済 etc】	指令 条約 規制	自らが生産・販売・提供する製品 及び調達資材・調達製品・部品	2024年 依頼時	環境省 HP で確認	営業部 松永

環境関連法規の違反について

環境関連法規の違反や訴訟、関係当局及び近隣住民からの指摘、苦情はありませんでした。

廃棄物処理業者の許認可情報（委託業者：中央カンセー）

【厚木市】	一般廃棄物収集運搬業	2024.04.01 ~ 2026.03.31 まで有効
	一般廃棄物処分業	2024.04.01 ~ 2026.03.31 まで有効
【神奈川県】	産業廃棄物収集運搬業	2021.02.01 ~ 2028.01.31 まで有効
	産業廃棄物処分業	2018.04.10 ~ 2025.04.09 まで有効

15 代表者による全体評価と見直し

環境関連法規の遵守を基本とし概ね例年通り計画に沿った活動ができたようだ。

中でも新規事業立ち上げで電力使用量増加するところを抑え込んで目標を達成出来た事はとても素晴らしい。今年度は本業と新規事業の本格始動に伴い電力使用量の増加が懸念されるため目標値を総量規制から売上高当たりのCO2排出量に変更する事で生産性の向上が捉えられ新たな目標も視野に入ってきた。

活動の継続と活動計画の見直しを指示した。

1. 環境経営方針変更の必要性 無
2. 環境目的・目標変更の必要性 あり（目標を定性値から定量値化する事が望ましい）
3. 環境活動計画 変更の必要性あり
4. 総 評

政府の掲げる2050年「カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現」実現に向かってさらなる環境活動のレベルアップが望まれます。2025年問題にどの様に取り組むのか？

働く人々の想いに共感できる企業でありたいと願って止みません。

時代は、リニアエコノミーからサーキュラーエコノミーへサーキュラー型サプライチェーンに段階的に変更して行く。

管理指標が前年度を下回った〇項目の要因が仕事量減少に起因するか、業務効率化の結果なのかを（活動の成果を明確化）調査し報告・全従業員で共有すること。

環境に有益な活動においては、適切に実行されているようであり継続して活動する。

◆ガソリン・軽油使用量の削減

ガソリン使用状況と燃費計算が昨年度同様△で使用料は確認したが燃費計算が出来ていない。
手間の掛からない算出で使用量の確認から燃費計算する様検討善処願いたい。

◆廃棄物の削減

端材を使った商品開発 端材での商品開発は進んでいないとの報告ですが計画を立てて達成率・進捗率などを目標にしても良いと思うが、改善活動は、微速前進・ベビーステップで行き成果を期待します。

◆電子メディアによるペーパーレス化は実施出来ない本質的な問題を解決して実施する。

コピー1枚ベスト運動は、全部署で両面コピーが励行されるよう期待します。

◆環境教育に関しては、引き続き毎月新しい環境関連レポートが掲示と、社員各位が社内や家庭で実践できる個人活動目標と成果を掲示されてとても誇らしく思います。

今後も継続をお願いします。

※装置や車両の交換で省エネ活動になったのでは、本来の環境活動とは言い難いです。
活動が、実益に繋がるような計画をお願いします。

新たな目標として、以下のような事柄を計画すること。

◆その他の環境経営に関わる活動

1. 新規顧客の開拓
2. 広告・印刷等クリエイティブ事業の強化
3. 新規事業の企画
4. 製品の小型化

上記4項目の活動計画がいずれも△評価なので一部達成出来た内容詳細を報告願います。

また、来年度からは、計画を立てて達成率・進捗率などを目標にして欲しいです。

例え僅かな前進でも初めの一步は貴重です。そのためにも目標を定性値から定量値化することをお勧めします。来年度の結果を期待します。

所謂、2024・2025年問題を踏まえて働き方改革の本質を体現する時期が到来したのです。

生産年齢人口の減少は、もちろんですが、社員の幸福度向上には、プライベート時間の充実が必須です。労働の価値を高める事が重要です。

より短時間でより良い結果を出すことが、大命題なのです。

■生産性の向上

設備などに変わりなく、時間あたりの生産量が上がり、時間短縮ができれば1製品当たりの設備の電気使用量、照明の使用時間、空調の使用時間が削減されているはずで

■残業時間（就業時間）の削減

照明や空調の使用時間の削減になります。

■不良品の削減

作り直しの時間、材料の削減、生産性の向上

■製品の小型化

材料費の削減、梱包・運用費の削減、ごみの減量

■運搬方法・運搬時間の改善（モーダルシフト・最適な輸送方法を選択）

■製品 再生リユース・リサイクルを考慮した製品開発・販売促進

代表取締役

大川 和康

